

## IAUD Newsletter vol.8 第8号(2015年12月号)

1.衣のUDPJ東北仙台セミナー実施報告	1
2.IAUDアワード2015受賞結果発表	4
3.スペイン視覚障害者協会がIAUDを訪問	5
4.UD検定・中級、初級開催のご案内	6
5.IAUD12月の予定	7

## 命を守る、暮らしの質を上げるための衣服を考える

### 活動報告:衣のUDPJ東北仙台セミナー開催

機能性とファッション性の融合、及びUD製品の研究開発をテーマに活動している衣のUDPJは、10月2日(金)と3日(土)の2日間、「東北仙台セミナー」を東北福祉大学地域共創社会貢献推進室(宮城県仙台市)と女川(おながわ)町社会福祉協議会(宮城県牡鹿郡女川町)で実施し、同PJメンバーや東北福祉大学、女川町関係者など計24人が参加しました。

本セミナーでは「衣服にできること～命を守る、暮らしの質を上げるための衣服～」をテーマに、本当に役立つものを実用品として開発することを目的に、産学民による有意義な討議が行われました。

今号のNewsletterでは、2日間のセミナーの様子を同PJ主査の佃由紀子氏に報告していただきます。



東北仙台セミナー会場の様子

### 産学民による共創

昨年11月に行われた「第5回国際UD会議2014 in 福島&東京」で実施した衣のUDPJのワークショップ「災害時に必要な『衣』の要素抽出」では、東北福祉大学地域共創社会貢献推進室の金義信教授をお招きし、東日本大震災の津波被害からの復旧支援活動を通して考案された「ディザスター・プロテクト・ジャケット」についてお話を伺いました。

本セミナーはそれに続くもので、「被災者・津波体験者」「アパレル・防災関係者」「大学・社会福祉協議会」を交えた討議を行い、被災地において様々な立場の方々と情報を共有し、共に「命を守る、暮らしの質を上げるための衣服」の開発を目指しました。

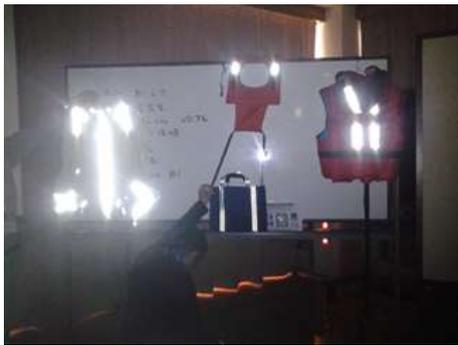
今回は「NPO法人ユニバーサルファッション協会(UF)UF商品研究会」に共催、「東北福祉大学地域共創社会貢献推進室」「女川町社会福祉協議会」に協力のご支援をいただきました。

## 災害と衣服に関する情報を共有

初日は東北福祉大学に伺い、まずは学内にある「芹沢銈介美術工芸館」をご案内頂きました。「ビーズ飾りの衣服と装身具」展が行われており、大変貴重な資料に一同で感嘆しました。

その後、会場をステーションキャンパスに移し、金教授より津波の被害に関する詳細な分析及び命を守るための衣服「ディザスター・プロテクト・ジャケット」の開発提案を頂きました。

「ディザスター・プロテクト・ジャケット」  
を説明する金先生→



さらに、衣の UDPJ が持参した「浮くっしょん」(株式会社モンベル)、「UD ジャケット」(衣の UDPJ 制作)の説明、及び再帰反射テープの効果実証実験を行いました。

←再帰反射の効果実証実験

災害と衣服に関する情報共有後、「命を守る、暮らしの質を上げるための衣服」について、参加者全員でワールドカフェ方式による意見交換を行いました。

その後、各班より発表を行い、各自の気づきを付箋に記しキーワードごとに整理しました。

挙げた意見をまとめ、翌日の女川町視察とワークショップにつなげることにしました。

夜には、仙台市内にて懇親会を開き交流を深め、今後も情報交換をしながら開発協力を継続する方向性を確認しました。



ワールドカフェ方式による意見交換

## 被災地視察及び被災者からヒアリング

2日目は、金教授と大学職員の結城様と共に、朝8時に仙台を出発し、東日本大震災で津波の被害を受けた女川町へ向かいました。

今回は、東北福祉大学のご厚意により、大学のマイクロバスを利用させて頂きました(感謝)。

10時に女川町に到着し、女川町社会福祉協議会の須田様に津波被害地域をご案内頂き、実際に津波の被害を受けた現場を視察しました。

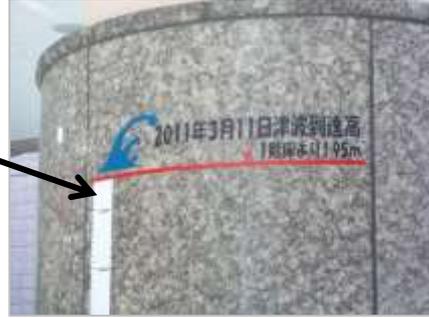


女川駅から海岸を望む



津波は、この高台にある病院の1階部分まで押し寄せた(下写真①②ご参照)

この赤い点線まで盛り土を行う計画とのこと



←②入口の柱に、津波到達高が記されている(1階床から1.95m)

①女川町地域医療センター1階入口

その後、ワークショップ会場のある女川町社会福祉協議会に移動しました。

ワークショップには女川町議会議員、女川町清水地区町内会長、女川町地域包括支援センターや総合在宅介護サービスに関わる住民の方々にもご参加いただきました。

まずは須田様より、震災当日その後の状況等を写真やグラフにて説明頂き、災害時に役立つ日常着について体験に基づく助言を頂きました。

その後、参加者全員で「命を守る、暮らしの質を上げるために、衣服にできること」について話し合い、体験に基づくヒントを共有しました。

最後に、本日の発見や大切だと思った気付き、災害用アイテムへの要望等を付箋に記入し、似たテーマごとに模造紙に貼り、後日、下記のとおりまとめました。



熱心に議論するセミナー参加者

## 防災機能を持った衣服や靴やバッグの開発へ

2日間にわたるディスカッションを通して、本セミナーの目的である「産学民による共創」の仕組みの基礎固めが進みました。

また、ワークショップから得られたキーワードを、デザインに要求される6条件で下記のとおり分類・整理を実施しました。

- ① **機能性**: 浮(浮力)、光(視認性)、乾(吸水速乾性)、保(保温・保湿性)、易(着脱の容易性)、臭(防臭・消臭性)、菌(抗菌性)、軽(軽量性)、肌(肌触り、抗アレルギー性)、衝(緩衝材)、護(頭部保護、足裏保護)
- ② **安全性・安心感**: 染色(移染、染色剤)、加工薬品(ホルマリン等)、金属副資材、肌触り、色柄
- ③ **経済性**: 適正価格(求め易い価格)

- ④ **耐久性**: 素材の耐久性、扱い易さ
- ⑤ **持続可能性**: 環境配慮適合商品
- ⑥ **審美性・独創性**: QOL(生活の質)、ADL(日常生活動作)を上げる服

不測の災害に向け、上記の視点をもった日常的に使える「防災機能を持った衣服や靴やバッグ」の開発が重要であり、また、それを日々活用することの重要性を再認識しました。

今回得た知見を、これからの商品開発に活かして行きたいと思えます。

今後の課題は、現在不足している開発商品の機能性の評価を行う機関や、生産・販売にご協力いただける企業など連携体の強化です。

「防災機能を持った衣服や靴やバッグ」の開発にご関心のある方は、是非ご参加ください。

最後になりましたが、この度のセミナーにご協力いただきました東北福祉大学様、女川町社会福祉協議会様、ご参加いただきました住民の皆様にご心よりお礼を申し上げます。(了)



参加者と記念写真



## 49 件のエントリーから 3 件が大賞受賞

### IAUD アワード 2015 受賞結果発表

IAUD アワード 2015 は国内外から 49 件のエントリーがあり、IAUD アワード 2015 審査委員会による厳正且つ公正な審査の結果、下記の 3 件を「大賞」として選定し、「共同大賞(ジョイント・グランド・アワード)」を授与することになりました。

また、各部門「金賞」6 件、「銀賞」8 件のほか、UDにおいて一定の基準を満たしたものに対し「IAUD アワード」29 件を選定しました。

#### 大賞: 公共空間部門

「西葛西・井上眼科病院における人間の感覚に基づいた安全・安心の新たなユニバーサルデザインの取り組みと実践」

医療法人社団済安堂／鹿島建設株式会社

#### 大賞: 教育部門

「Universal Design Education and Development(ユニヴァーサルデザイン教育と開発)」

DJ Academy of Design(インド)

#### 大賞: 事業戦略部門

「らく楽アシスト ～あん心してらくに楽しく使える製品開発の取り組み～」

三菱電機株式会社

「金賞」「銀賞」「IAUD アワード」受賞の詳細はこちらをご覧ください。

<http://www.iaud.net/dayori-f/archives/1511/09-000000.php>

なお、「IAUD アワード 2015 表彰式・プレゼンテーション」を、2016年3月17日(木)に名古屋学芸大学(愛知県日進市)にて開催予定の「第6回国際ユニヴァーサルデザイン会議 2016 プレイヴェント」内で実施いたします。

当日は大賞、金賞、銀賞各受賞者への表彰のほか、大賞、金賞受賞者によるプレゼンテーションを予定しております。



IAUD アワード 2014 表彰式の様子  
(東京・青海)

## IAUD との協力関係構築へ

### ONCE(スペイン視覚障害者協会)が IAUD を訪問

スペインの社会福祉団体 ONCE(スペイン視覚障害者協会)のメンバーが11月25日(水)に IAUD サロン(東京・八丁堀)を訪問し、川原啓嗣専務理事と面談しました。

ONCE は視覚障害者の自立と社会参加のため1938年に組織された団体で、宝くじの売上で運営をまかない、障害者への奨学金制度や点字本の販売、盲導犬の育成など、障害者のノーマライゼーション実現を可能にする環境を設備しています。

今回の面談は、同団体が IAUD の活動概要を HP で見て興味を持たれたことにより実現しました。

当日は ONCE 文化・レジャー部門のメルセルス部長、ヴィクトール・ロペス氏のほか、在日スペイン大使館よりサンティアゴ・エレロ文化担当参事官、文化部のレイレ・ゴイコエチエア氏も同席しました。

まずはルス氏より、ONCE の主な活動について説明がありました。宝くじの売上は資金調達と同時に、宝くじの販売や運営などにこれまで6万人以上の障害者を雇用に導いており、障害者の自立と社会参加の促進にもなっていること、デザイン・フォー・オール分野にも関わっており、その一例として、映画館でユーザーがスマートフォンを掲げるだけで文字情報等を入力できるシステムの導入を挙げられました。

また、スペイン国内だけでなく中南米のスペイン語圏にもネットワークがあると述べられました。

その後、川原専務理事より IAUD の活動概要の説明、及び2016年に開催予定の国際会議の計画を紹介し、ONCE の参加を求めました。

最後に、今後も IAUD と ONCE の協力関係を築くために、具体的な相互協力の方法を詰めていくことで合意しました。



左よりロペス氏、ゴイコエチエア氏、エレロ氏、ルス氏、右端は川原専務理事



## 横浜開催！オリンピック・パラリンピックのヴォランティアに役立つ 第4回 UD 検定・中級及び第10回 UD 検定・初級開催のご案内

IAUD は第4回 UD 検定・中級講習会及び検定試験、第10回 UD 検定・初級講習会 & 検定試験を下記の要領で実施します。

多くの方々のご参加をお待ちいたしております。詳細は各リンクを御参照ください。



「第1回 UD 検定・中級」試験会場の様子  
(東京・芝)

### 第4回 UD 検定・中級 講習会

日時: 12月15日(火) 9:30~17:30

場所: NEC 南関東支社

UD 検定中級の試験公式テキストブック「知る、わかる、ユニヴァーサルデザイン」各章の検定ポイント解説を中心に、UD に関するさまざまな知識・情報を講習します。

<http://www.iaud.net/event/archives/1511/20-100000.php>

### 第4回 UD 検定・中級 検定試験

日時: 12月22日(火) 9:30~11:30

試験問題は公式テキストブックに準拠して出題します。

合格後に「UD 検定・中級 認定証」を発行します。名刺への記載も可能です。

### 第10回 UD 検定・初級 講習会 & 検定試験

日時: 12月22日(火) 13:00~16:00

講習会(2時間)とUD 検定・初級試験(1時間・50問)のセット形式で実施します。

合格後に「UD 検定・初級 認定証」を発行します。名刺への記載も可能です。

<http://www.iaud.net/event/archives/1511/20-160000.php>

中級の受験に必須となるUD 検定・中級公式テキストブックも好評販売中です。

本書は各専門分野の第一線で活躍する方々が執筆し、具体的な事例を含めた広範なUDの知見をまとめました。UD 検定・中級の試験問題は本書に準拠して出題されます。

また、検定受験者だけでなく、すべての人にとって使いやすい商品やサービスを提供したい、住みやすいまちづくりをめざしたい、とお考えの方々にも非常に役立ちます。UDに関心のある方は、ぜひ本書をご利用ください。

公式テキストブックの詳細は以下をご参照ください。

<http://www.iaud.net/dayori-f/archives/1410/14-000000.php>



UD 検定・中級公式テキストブック

月	火	水	木	金	土	日
	1 13:00～ UD 検定初級講習 & 試験 @NEC 関西ビル	2	3	4 10:00～ 標準化研究 WG @富士ゼロックス	5	6
7	8 10:30～ 住空間 PJ シェア金沢視察	9 15:00～ 運営委員会 @IAUD サロン	10 10:00～ 余暇の UDPJ 14:00～ 研究部会 @IAUD サロン	11 13:00～ 手話用語 SWG @IAUD サロン	12	13
14	15 9:30～ UD 検定中級講習 会@NEC 南関東 支社 15:00～ 情報交流センター @IAUD サロン	16	17	18	19	20
21	22 9:30～ UD 検定中級試験 13:00～ UD 検定初級講習 & 検定試験 @富士ゼロックス R&D スクエア	23 天皇誕生日	24	25	26	27
28 冬季休業	29 冬季休業	30 冬季休業	31 冬季休業			

## 事務局・サロンの年末・年始の休業のお知らせ

IAUD 事務局:12月28日(月)～1月5日(火)

IAUD サロン :12月26日(土)～1月11日(月)

次号は2016年1月発行予定

特集: 理事長より新年のご挨拶、IAUD アワード 2015 大賞受賞内容紹介、メディアの UDPJ 企業見学報告、標準化研究 WG 小学校での WS 開催報告、手話用語 SWG 筑波技術大との WS 開催報告(予定)

**無断転載禁止**

IAUD 情報交流センター (IAUD サロン) :

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-25-9 トヨタ八丁堀ビル 4 階

電話 : 03-5541-5846 FAX : 03-5541-5847 e-mail : [salon@iaud.net](mailto:salon@iaud.net)